



APPENDIX **A**

Cisco Emergency Responder の User Web インターフェイス

ここでは、Cisco Emergency Responder (Emergency Responder) User Web インターフェイスのページ上にあるフィールドについて説明します。

- 「[コール履歴](#)」 (P.A-1)
- 「[Emergency Call Alert](#)」 (P.A-4)
- 「[Locate Phone by Extension](#)」 (P.A-5)

コール履歴

[Call History] を選択すると、[Call History] ページが表示されます。

許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。

説明

[Call History] ページを使用して、このネットワークから発信された緊急コールの履歴を表示します。Emergency Responder には、過去 10,000 件のコール履歴レコードが維持されます。これらのコールを発信した時間について制限はありません。

表 A-1 では、[Call History] ページについて説明します。

表 A-1 [Call History] ページ

フィールド	説明
Search criteria	<p>表示する緊急コールを選択する検索条件を入力できます。</p> <p>すべての緊急コールを表示するには、条件を入力せずに [Find] をクリックします。</p> <p>検索を絞り込むには、次の手順に従います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 検索するフィールドを選択し、検索の関係を選択し、検索文字列を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> 複数のフィールドの組み合わせを検索するには、次の操作を実行します。 <ul style="list-style-type: none"> – 検索フィールドを追加するには、[More] をクリックします。 – いずれかの検索条件に一致するコールを選択すること（OR 検索）を示すには、リストの上部にある [Any] を選択します。 – すべての検索条件に一致するコールのみを選択すること（AND 検索）を示すには、[ALL] を選択します。 – 一番下の検索条件を削除するには、[Fewer] をクリックします。[Fewer] は、[More] をクリックした後にのみ表示されます。 2. ドロップダウンリストから、個々の検索で表示する各ページのレコード数を選択します。 3. すべての検索条件を入力したら、[Find] をクリックします。

表 A-1 [Call History] ページ (続き)

フィールド	説明
Call records	<p>検索条件に一致する緊急コールのリストが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ERL Name : 名前をクリックすると、Emergency Response Location (ERL) に関する詳細情報が表示されます。 • Caller's Extension : 緊急コールの発信に使用された内線番号。 • Time : 緊急コールが発信される時刻。 • Date : コールが発信される日付。 • ELIN Used : コールに使用されるルート パターンと ELIN の組み合わせ。 • Location : 電話の場所。電話が手動で設定されるか、スイッチ ポートまたは IP サブネットに基づいて設定されるかによって変わります。 • Call Acknowledged : [Web Alert] ページ上のコールの確認応答ステータス。 • Acknowledged By : コールを確認応答したユーザの ID。 • Time Acknowledged : コールが確認応答される時刻。 • Date Acknowledged : コールが確認応答される日付。 • Comments : コールについて入力されたすべてのコメント。[Edit] をクリックして、[Call Details] ページでコールに関するコメントを入力または変更します。多数のコールが検索条件に一致する場合、Emergency Responder では表示に複数ページが使用されます。 <ul style="list-style-type: none"> - ページを切り替えるには、[First]、[Previous]、[Next]、[Last] をクリックします。 - 特定のページに移動するには、[Page] フィールドにそのページ番号を入力し、Enter を押します。
Update	<p>コールのコール履歴にコメントを含めるには、[Update] をクリックします。</p> <p>(注) [Call Details] ページからのみ表示できます。</p>
Reset	<p>保存されていないコメントを削除するには、[Reset] をクリックします。それからコメントを再入力できます。</p> <p>(注) [Call Details] ページからのみ表示できます。</p>
Close	<p>[Close] をクリックして [Call Details] を閉じます。</p> <p>(注) [Call Details] ページからのみ表示できます。</p>

関連項目

- 「緊急コール時に発生する状況の概要」 (P.1-3)
- 「緊急コールに関する詳細情報の取得」 (P.1-5)
- 「緊急コールの履歴の表示」 (P.1-9)

Emergency Call Alert

[Web Alert] を選択すると、[Emergency Call Alert] ページが表示されます。

許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。

**(注)**

Web 警告をモニタするマシンに JRE がインストールされている必要があります。

説明

[Emergency Call Alert] ページを使用して、緊急コールのリストを表示します。リストには、各緊急コールに関する次の情報が表示されます。

- Call Time
- Line ID
- ERL
- ELIN Used
- Location
- Street
- Phone Location

関連項目

- 「緊急コール時に発生する状況の概要」 (P.1-3)
- 「緊急コールの確認応答」 (P.1-4)

Locate Phone by Extension

[Phone Search] を選択すると、[Locate Phone by Extension] ページが表示されます。

許可の要件

このページにアクセスするには、ユーザ権限またはシステム管理者権限が必要です。

説明

[Locate Phone by Extension] ページを使用して、内線番号を使用して電話を検索します。検索で一致が見つかり、結果が表示されます。結果には、電話に設定されているすべての情報が表示されます。

表 A-2 では、[Locate Phone by Extension] ページについて説明します。

表 A-2 [Locate Phone by Extension] ページ

フィールド	説明
Phone extension	場所を特定する電話の内線番号を入力するテキストボックス。
[Find] ボタン	電話検索を開始します。

関連項目

- 「緊急コール時に発生する状況の概要」 (P.1-3)
- 「緊急コールに関する詳細情報の取得」 (P.1-5)

■ Locate Phone by Extension